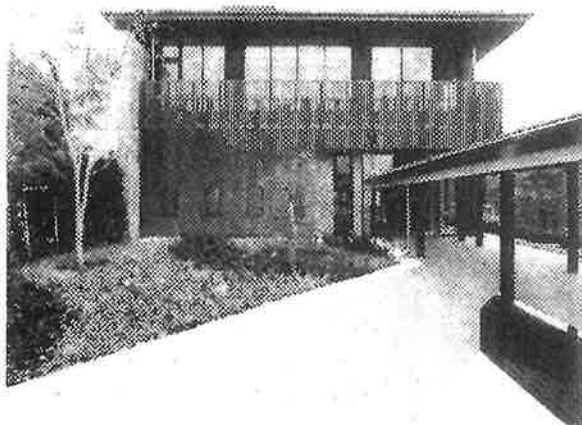


シンプルで安らぎを感じる施設

越生斎場が開場式

設計〓山下設計・宮本工業所 J.V

施工〓松井建設、火葬炉〓宮本工業所



広域静苑組合

埼玉県越生町、毛呂山町、鶴ヶ島市、鳩山町、坂戸市の2市3町で構成する広域静苑組合（管理者・新井雄啓越生町長）は22日、越生町で建設を進めていた越生斎場の開場式を現地で開いた。規模はR



テープカット

C造2階建て延べ2488平方呎。火葬炉は6炉設けた。設計は山下設計・宮本工業所 J.V、施工は松井建設、火葬炉は宮本工業所が担当した。式典には多数の来賓が出席。松井建設の小林明取締役専務執行役員東京支店長、宮本工業所の宮本芳樹社長が新井管理者に建物、火葬炉の引

き渡しを行った。

新井管理者は、公募型プロポーザルによる設計者選定や、難局を乗り越えながら前進させた事業経緯などを振り返った上で、施設について「厳粛さを持ちながら機能的、効率的な施設運営に配慮したシンプルで安らぎを感じられる」と説明し、無事故・無災害の引き渡しに感謝の意を示した。

この後、新井管理者から火葬研の武田至会長、山下設計の藤田衛取締役副社長執行役員、小林支店長、宮本社長への感謝状贈呈や関係者によるテープカットが行われた。

建設地は越生町鹿下338-6。